

聖霊降臨後第16主日特祷（特定18）

主よ、どうか主の民に世と肉と悪魔の誘惑に打ち勝つ恵みを与え、清い心と思いをもって、唯一の神に従うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 イザヤ書 35章4節～7節 a

35:4 心を騒がせている者たちに言いなさい。「強くあれ、恐れるな。見よ、あなたがたの神を。報復が、神の報いが来る。神は来られ、あなたがたを救う。」5 その時、見えない人の目は開けられ、聞こえない人の耳は開かれる。6 その時、歩けない人は鹿のように跳びはね、口の利けない人の舌は歓声を上げる。荒れ野に水が、砂漠にも流れが湧き出る。7 熱した砂地は池となり、干上がった土地は水の湧く所となる。

詩 編 第146編

- 1 ハレルヤ // わたしの魂よ、主をたたえよ
- 2 命ある限り主をたたえ // わたしは生ける限り主をほめ歌う
- 3 この世の支配者たちに頼ってはならない // 救う力がない人の子に頼ってはならない
- 4 人は息絶えて土に帰り // その日、すべての企てはむなしくなる
- 5 ヤコブの神を助けとし // 主に希望をかける人は幸せ
- 6 神は天と地を造り、海とその中のあらゆるものを形造り // とこしえにまことを示された
- 7 虐げられた人のために審きを行い // 飢え渴く人にパンを恵み、捕らわれ人を解放される
- 8 主は見えない人の目を開き // 卑しめられている人を高め、正しい人を愛される
- 9 主は他国から来ている人を守り // 身寄りのない子供とやもめを支え、悪人の企てを砕かれる
- 10 主はとこしえに治められる // シオンの神は世々に、ハレルヤ

使徒書 ヤコブの手紙 1章17節—27節

1:17 あらゆる良い贈り物、あらゆる完全な賜物は、上から、光の源である御父から下って来るのです。御父には、変化も天体の回転による陰もありません。18 御父は、御心のままに、真理の言葉によって私たちを生んでくださいました。それは、私たちを、いわば造られたものの初穂とするためです。

19 私の愛するきょうだいたち、よくわきまえておきなさい。人は誰でも、聞くに速く、語るに遅く、怒るに遅くあるべきです。20 人の怒りは神の義を実現しないからです。21 それゆえ、あらゆる汚れや甚だしい悪を捨て去り、植え付けられた御言葉を謙虚に受け入れなさい。御言葉は、あなたがたの魂を救うことができます。22 御言葉を行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの人であってはなりません。23 御言葉を聞いても行わない者がいれば、その人は、自分の生まれつきの顔を鏡で映して見る人に似ています。24 自分を映して見ても、そこを立ち去ると、どのようであったかをすぐに忘れてしまうからです。25 しかし、完全な律法、すなわち自由の律法を一心に見つめて離れずにいる人は、聞いて忘れてしまう人ではなく、行う人になります。このような人は、その行いによって幸いな者となるのです。26 自分は宗教に熱心であると思っても、舌を制することをせず、自分の心を欺くならば、その人の宗教は空しいものです。27 みなしごや、やもめが困っているときに世話をし、世の汚れに染まることなく自分を守ること、これこそ父なる神の前に清く汚れのない宗教です。

福音書 マルコによる福音書 7章31—37節

7:31 それからまた、イエスはティルスの方を去り、シドンを経てデカポリス地方を通り抜け、ガリラヤ湖に来られた。32 人々は耳が聞こえず口の利けない人を連れて来て、その上に手を置いてくださるようにと願った。33 そこで、イエスはこの人だけを群衆の中から連れ出し、指をその両耳に差し入れ、それから唾を付けてその舌に触れられた。34 そして、天を仰いで呻き、その人に向かって、「エッフアタ」と言われた。これは、「開け」という意味である。35 すると、たちまち耳が開き、舌のもつれが解け、はっきりと話すようになった。36 イエスは人々に、このことを誰にも話してはいけない、と口止めをされた。しかし、イエスが口止めをされればされるほど、人々はおおきく喜びを語り広めた。37 そして、すっかり驚いて言った。「この方のなされたことはすべて、すばらしい。耳の聞こえない人を聞こえるようにし、口の利けない人を話せるようにしてくださる。」